



すまいる新聞

目次(もくじ)

エコフェスタで、地域交流&社会体験♪	1P
美味しいさつま芋の育て方、勉強中です。	2P
華麗で、堂々とした勇姿に感動!!	2P
私の!僕の!スペシャルデイ	3P
ボランティアさん、いつもありがとう!	3P
すまいる情報	4P

エコフェスタで、

地域交流&社会体験♪♪

6月3日(日)、エコハウスのお祭り「エコフェスタ」に参加し、ジュースやうどんを販売しました。参加の目的は、2つあります。一つは、地域の方々と交流をしながら、「すまいる」や障害についての理解促進につなげること、もう一つは、すまいるを利用している高校生に、販売を通して社会体験の機会として頂くことです。

今回、販売を行ってくれたのは、太田千晶さん(高3)と、荒井皇詩さん(高1)の2人です。皇詩さんは、初めての参加とは思えないほど落ち着いていて、熱心に仕



事に取り組んでいました。野菜の販売では、「無農薬でおいしいですよ!」と、アピール上手。また、炎天下の中、長時間うどんを茹でてくれて、お昼のピーク時も大助かりでした。

千晶さんは、2度目の参加で、ジュースを中心に販売しました。経験者として、後輩をリードする役割も担ってくれました。千晶さんは、細かい気配りが得意です。冷水で冷えたジュースを、水滴が垂れないよう、タオルで拭いてからお客さんに手渡します。また、隣でチキンナゲットを販売するスタッフが忙しくし始めると、スツと手を貸してくれます。もうすぐ社会人になる千晶さん。とても頼もしく感じました。



さらに、今回遊びに来ていた小堀天音さん(中1)が飛び入りでお店を手伝ってくれたり、人見真由さん(高3)をはじめ多くのお友達が、お店の看板を作ってくれたり、みんなで協力して取り組むことができました。目標に向かって一致団結!すまいるのお友達のとても素敵なお手伝いを感じています。

ほっこり話(〜U〜)♪

うどんを茹でている皇詩さんを見て、1人の男性が、「(皇詩さん)毎朝、挨拶してくれてるよね!」と声を掛けて下さいました。話をお伺いすると、皇詩さんはその方に通学中、「おはようございます!」と、言っているのだそうです。挨拶は、人と人をつないでいくのですね☆



おいしいさつまいもの育て方、勉強中です。

<6月4日 ゆめの畑>



保護者の方のご協力を得て、一緒に行事を行っていくことの一環として、さつまいもの苗植えを行いました。「きょうは(お母さんと)いっしょなの?えーっ」。子どもたちはドキドキ、ウキウキの表情です。この日は3名の保護者の方が来て下さり、ゆめの畑で塚原勇樹さん、大金百さん、小堀天音さん、清野大介さん、鈴木琴絵さんと

一緒に作業を行いました。マルチ掛けも、初めての作業でしたが、「力いっぱい持って!」、お母さんの声に子どもたちもいつも以上に力が入ります。マルチが飛ばないように土をかけて固定するのも、みんなで行うのであつという間に完了できました。いよいよ苗植えですが、「どうやって植えるの?」とみんな少し戸惑い気味です。そうです。ジャガイモ植えはジャガイモ、キュウリや枝豆は種を蒔くというのは体験をして知っています。今回は初挑戦の苗植えです。「斜めに指してね」。職員の声聞き、「そっか、指すんだね」「わかった!」細長い苗をそおと持って植えます。青空の下でホクホクの土の感触を楽しみながら、みんなでできたことが何よりでした。お忙しい中ご協力下さった、塚原さん、大金さん、義煎さん、ありがとうございます。おいしいさつまいもができるように、これからは、草取りも行っていきたいと思いますので、ゆめの畑で一緒に汗を流しましょう。

華麗で、堂々とした舞姿に感動!!

6月10日(日)、宇都宮大学教育学部付属特別支援学校に通う、太田千晶さん(高3)の運動会に行ってきた。千晶さんは、学校生活最後の運動会という事で、本番前から、やる気が伝わってくる様でした。「当日は、得点係という大役を任されている」「(運動会の大きな見せ場の一つである)ダンスを頑張る」「作業学習で育てたマリーゴールドを販売するので買って欲しい」ことなどを、事前に話していました。

今年のダンスはパフェームの曲で、例年と同じように息を付く暇がない位に展開が早く、グランド全体を使って、会場を楽しい雰囲気させてくれる演技でした。千晶さんは、最上級生として一番前のポジションで、楽しく明るい表情で踊りながら、立派に務めていました。そして自然とアンコールが起きて、大勢のお客さんが飛び入りして踊った時も、周りのバランスを考えながら踊っていて、みんなを引っ張っている様でした。

昼食時間での作業製品販売(マリーゴールド販売)では、先生の話を聞きながら、落ち着いた態度で対応していました。また私の所まで来て、「ありがとうございます」と、丁寧にお礼を言ってくれました。

運動会の最後の大会だった、得点発表係では、会場全体から注目が集まる中、ゆっくりと大きな声で発表することが出来ていました。千晶さんが属した紅組が優勝という事で、優勝パレードでは、千晶さんがとても輝いて見えました。



「ハッピーバースデー」



私の！僕の！スペシャルデイ

6月の誕生会は、鈴木琴絵さん（小2）と、猪野大地さん（小1）が主役です。この日、2人をお祝いしてくれた太田千晶さんと古澤男人さんは、優しいお姉さんとお兄さんです。誕生者の2人に喜んでもらいたい！と、千晶さんは室内の飾りつけを、男人さんは写真係を行ってくれました。琴絵さんと大地さんは、にっこりです。

誕生者クイズでは、「琴絵さんが行ったのは、スカイツリー（ソラマチ）？月？」「大地さんが好きなのは、ワンピース？のつぼん（東京タワーのキャラクター）？」と、明らかに怪しい選択肢に、みんな大笑い。正解率、高かったですね！（笑）その後は、よせがきの色紙をプレゼント。ほっこり笑顔の琴絵さん。大地さんは、一人一人のメッセージやイラストを見て、「このウサギの絵、レインボーだ！」等、声を弾ませながら話してくれました。また一つ、大きくなりましたね。おめでとうございます。



ボランティアさん、いつもありがとう！！

6月23日（土）、すまいる親の会において、第2回目となるボランティア交流会を開催しました。週末の忙しい中、竹の子掘り等でお世話になっている阿久津さん、陶芸教室等でお世話になっている木森さん、バス旅行などでお世話になっている国際医療福祉大学の学生さんが参加して下さいました。ありがとうございました。

大学生のお姉さんとは、主に七夕の短冊作りで、多く関わりが持てました。お姉さんに頼む事を見せたくて、嬉しそうに短冊を書くお友達がいたり、なかなか書けないお友達もいました。そんな中、お姉さんはお友達を優しく見守って、本人のペースに合わせてくれました。お友達は安心した様子で笑顔になり、短冊が書けました。



阿久津さんや木森さんは、みんなで食べるバーベキューの準備に尽力して下さいました。職員と一緒に火起こしや野菜切りをして頂いた他に、お友達の焼きたいという気持ちを汲み取って、安全に気を配りながら、一緒にバーベキューもして下さいました。優しく一つ一つ丁寧に、焼き方や（お友達との）順番を教えて貰ったりして、一緒にやったお友達は皆、満面の笑みを浮かべていました。



最後に、ボランティアさんに関する2択クイズをしました。ボランティアさんの事を楽しみながら、知って貰えたらと思ったのですが、いかがだったでしょうか？クイズが簡単だった様で、多くの人達が全問正解で、ビックリしました。その場で臨機応変に対応して下さいましたボランティアさん、盛り上げてくれたお友達や保護者の皆さん、お世話になりました。

今年度も多くの人達と、楽しい活動をしていきたいと思っておりますので、これからも宜しくお願いします。

6月の主な活動

- 1, 8, 15, 22, 29日 フリースペースゆめ
(ステップアップコース)
- 3日 エコフェスタ
- 5, 12, 19, 26日 フリースペースゆめ
- 5日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
フリースペース会議
- 6日 地域自立支援協議会研修、図書館外出
- 9日 宇都宮大学教育学部付属特別支援学校運動会
- 13日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
6月誕生会
- 14日 ひだまりふあんの会(さくら市)
フリースペース那須
- 15日 研修検討部会
- 19日 ひだまりふあんの会(高根沢町)
- 21日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 23日 親の会、ボランティア交流会
- 24日 児童館運営委員会
- 26日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 28日 ひだまりふあんの会(さくら市)

7月の主な活動予定

- 1, 2, 11, 12, 13日 相談支援専門員初任者研修
- 3, 10, 17, 24, 31日 フリースペースゆめ
- 6日 フリースペース会議
- 6, 13, 20, 27日 フリースペースゆめ
(ステップアップコース)
- 7日 ふれあい熱気球
- 12日 ひだまりふあんの会(さくら市)
- 17日 ひだまりふあんの会(高根沢町)
高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
地域ケア会議
- 18日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 23日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 24日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
学童流しそうめん
- 25日 ジャがいも掘り
- 26日 ひだまりふあんの会(さくら市)

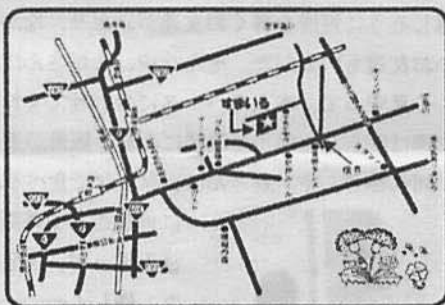


平成24年6月「障害児者生活支援センター すまいる」利用状況

○就学児デイサービス事業93人

(内訳) 阿久津小19人、北小3人、のぞわ20人、南那須48人、宇大付属3人

<編集後記>すまいるの新聞が、来月で記念すべき100号を迎えます。これまで続けて来れたのは、毎月読んで下さっている皆さんのお陰です。ありがとうございます。次号では、社会人として活躍しているOB・OGの皆さんの協力を得て、現在の様子を報告して頂きます。良き先輩方が築き上げてくれた礎を、100号を通過点として、今の利用者の方と共に、更に作っていきたいと思います(人)。



第99号(7月号) 平成24年7月10日 発行

【編集】 高根沢町障害児者生活支援センター すまいる

〒329-1225 栃木県塩谷郡高根沢町石末2247-2

<就学児デイサービス> ☎028-675-2163 FAX028-675-2274

<相談支援> ☎/ FAX028-612-2751

E-mail:t-kinoko@bird.ocn.ne.jp (お問い合わせはこちらへ…)

【発行】 特定非営利活動法人 とちぎ障害者労働自立センター ゆめ

〒329-1231 栃木県塩谷郡高根沢町宝石台1-1-14

☎/FAX 028-675-7771